

酒田市住宅総合支援事業（空き家の解体工事）空き家であることの確認書

令和 年 月 日

申請者氏名 _____ 連絡先（電話）_____

申請者住所 _____

空き家の住所 酒田市 _____

空き家の状況調査のために住基ネット等により確認することに同意します。

1. 建築物について

✓	チェック項目（申請者記載）
	①市内の一戸建ての住宅（店舗併用住宅の場合は、主として居住用）で賃貸用住宅以外である
	②3年以上空き家の状態である 空き家である期間 _____年 _____月 から 現在まで 計 _____年 _____か月 前居住者 氏名 _____（申請者との関係 _____） 理由 <input type="checkbox"/> 居住者の転居 <input type="checkbox"/> 居住者の死亡 <input type="checkbox"/> その他（_____）
	③昭和56年以前に建築した住宅である 建築年 _____年 _____月
	④個人が所有するものである（法人が所有するものではない） 登記事項証明書（建物）の所有者 氏名 _____（申請者との関係 _____） 固定資産税課税台帳の納税義務者 氏名 _____（申請者との関係 _____）

2. 申請者について

✓	チェック項目（申請者記載）
	①次のア～ウのいずれかに該当する個人（法人ではない）である（いずれかに○） ア 建物の所有者として登記事項証明書（未登記の場合は固定資産税課税台帳）に記載されている者 イ アに規定する者の相続人 被相続人 氏名 _____（申請者との関係 _____） ウ ア又はイに規定する者から空き家の解体工事について委任を受けた者 委任者 氏名 _____（申請者との関係 _____）
	②【建築物と土地の所有者が異なる場合】敷地の権利者から解体の同意を得られること 登記事項証明書（土地）の所有者 氏名 _____（申請者との関係 _____） 固定資産税課税台帳の納税義務者 氏名 _____（申請者との関係 _____）
	③【建築物の所有者又は相続人が複数いる場合】※別紙誓約書裏面に所有者等を記載 他の所有者、相続人から同意を得られること ----- 他の所有者、相続人から異議があった場合に解決することを確約できること

以下、市チェック欄

1. 空き家について

提出書類により確認 近隣に調査により確認 空き家相談時に現地確認済み

2. 申請者について

提出書類により確認 聞き取りにより確認 空き家相談時に確認済み

以上により、空き家であることを確認しました。空き家の所有者、相続人又は所有者もしくは相続人から委任を受けた者であることを確認しました。

年 月 日 まちづくり推進課長 印